



「日帰り防災研修」

防災防犯部会長
富澤 勇

10月6日(日)に役員と委員の方々合わせて20名の参加をいただき、「横浜市民防災センター」に行ってきました。

視察は、体験施設を順番に体験しました。災害シアターでは、今後予想される大地震の被害が映像でリアルに再現されていました。体験ツアーでは、最大震度7までの地震の揺れや超高層ビルや家庭での揺れを体験しました。

また、AEDによる緊急時の応急手当について講師から指導を受けました。

今回は、どの体験も分かりやすく、楽しく防災・減災について学ぶことができ有意義な研修会となりました。

昨年は度重なる台風によって甚大な被害が発生し、利根川の水位も氾濫危険水位を超えたため避難勧告も発令されるなど、改めて防災意識を高めていくことが大切と再認識しました。



「まりもゴルフ大会」開催について 健康福祉部会長 石原 睦



まりもゴルフとはグラウンドゴルフと違って雨の日も体育館で実施できるので日程の変更をする必要がありません。当初7月12日に開催する予定でしたが、天候不良や台風の接近によって延期になってしまいました。

10月19日は台風が接近していましたが、役員総意により開催する事にしました。幸いにも昼近くになって風雨が収まりました。一般の参加者は台風接近中にもかかわらず、老若男女が40名近く参加してくれました。まりもゴルフはゴム製のまりものような形をした玉を打ちホールに入れる室内ゴルフですが、床がすべりカーブしたり、途中で止まったりして思ったようにホールに入らず、笑いを誘いました。

何ラウンドか回っているうちに偶然にもホールインワンが二人出ました。「何事でも人には不可能がない、努力をしていれば必ず報われる」ということをこのイベントを通じて感じてもらえればと思います。これからもまりもゴルフを行事の一つとして地域の方々の協力により多くの方々に参加していただけるよう努力してまいります。



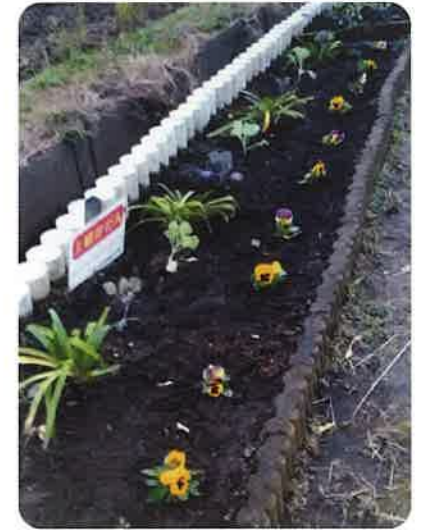
クリーン作戦・花植え活動

生活環境部会長 吉田 三郎

師走に入った12月8日にクリーン作戦を実施しました。各地区の役員を中心として通学路や生活道路を回りながら、空き缶、ペットボトルなどを回収、地域をきれいになりたいと思う気持ちが251

名の参加につながったようです。

9月9日に千葉県を通過した台風15号、10月に19号そして21号により住宅やハウスなどに、甚大な被害が発生しました。各家庭においても台風被害にあわれ、今もって整理されない状態が続いておりますが、クリーン作戦での作業中に不法投棄(冷蔵庫4台、洗濯機1台)があり、地域では大変困惑しております。家電リサイクル法を守っていただきたい。



花植え活動は、新年を迎える前に、東大戸公民館をはじめプランター50個、森戸地区の道路わきの花壇にパンジーを植えました。

今回も高齢者クラブや地域の方々の協力をいただきましたことに感謝申し上げます。



不法投棄
実態



大戸川祇園祭礼

令和元年7月27日(土)「大戸川祇園」が執り行われた。祇園という名の通り、八坂神社の祭礼であり、祭神は「牛頭天王」であります。牛頭天王の荒魂を神輿に乗せ、区内全域を疫病退散、区内安全、五穀豊穰、天下泰平を願い巡ります。

まず昼、子供中による万燈の行列が太鼓の「お囃子」と威勢のいいかけ声とともに区内を巡り、午後3時過ぎ、若衆による一番太鼓の合図とともに集合がかけられ三宿(上・中下・新組)総出による区長宅への神主(大戸神社宮司)の出迎への行事「おたび」が始まります。そして神社にて祈願祭が行われ、「御魂」の入れられた神輿が三台の若衆の軽快な「はね太鼓」の先導により、勇壮に、にぎやかに、氏子達に担がれて練り渡ってゆき、暴れ神輿とも言われる「天王様」の風にあたると風邪もひかない位「靈験あらたか」と言う人もいます。

また、各家庭においては親類縁者や外に出た人達も帰省し、にぎやかな楽しい一夕をむかえます。またかつては近郊在住の集落も「もらい祇園」と言い、客があったり、見物に行ったりと人々が集う「人と人のつながり」という交流の場でした。

これからも一地域の祭礼としてのみならず、地域共同体の交流、活性の場としての意味を持つものなのです。



問合せ連絡先

発行：東大戸地区まちづくり協議会

香取市生活経済部市民協働課
佐原市民活動支援センター

電話：50-1213 FAX：52-4566
E-mail：casc.sa@city.katori.lg.jp